

# 3月新着図書案内



下旬版  
富山中部高校図書館



**世界の国境を歩いてみたら…**  
行かなきゃわからない国境のサプライズ  
「世界の国境を歩いてみたら…」番組取材班 著

日本人になじみの薄い、国境周辺という特殊な状況で懸命に生きる人々と、島国ニッポンからやってきた旅人との交流が巻き起こす、笑いあり涙ありの人間ドラマを書籍化。状況が落ち着いたら旅に出たくなる一冊。



**現代語訳  
論語と算盤**  
渋沢 栄一 著

日本語実業界の父が、生涯を通じて貫いた経営哲学とはなにか。「利潤と道徳を調和させる」という、経済人がなすべき道を示した「論語と算術」の現代語抄訳を収める。十の格言、渋沢栄一小伝も掲載。



**入試問題で味わう東大物理**  
三澤 信也 著

月までの距離を測る方法、飛行機の速さと高度を求める方法、手のひらにのせたものが離れる条件……。東京大学第2次学力試験入学試験問題から、物理の面白さ、考え方といった物理のセンスが身に付く29のテーマを出題。得られた結果がどのようなことを示唆するのかという点を重視し、物理を物理を深く味わえる。

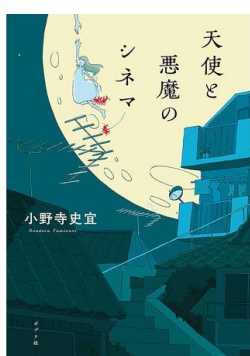


**いちばん美しい季節に行きたい  
日本の絶景365日**  
TABIZINE 著

こんなに綺麗だったんだ！の驚きがつまった日本の絶景決定版。長野・諏訪湖祭湖上花火大会、福岡・河内藤園、沖縄・竹富島の水牛車、京都・清水寺の紅葉。一度は訪れたい、四季折々の絶景を47都道府県から厳選。1年365日に分け、美しい写真で紹介する。

## 天使と悪魔のシネマ

小野寺 史宣 著



運命は変えられないが、多少のアレンジはできる。天使なら、悪魔なら、それくらいは——。狙いをつけた人間の行動に絶妙なタイミングで介入する天使と悪魔。去りゆく日常と異界のブラックユーモアが織りなす、哀歓と衝撃にみちたオムニバス小説。

### 図書館からのお知らせ

終業式(3月24日)は  
好きなだけ本を  
借りることができます。  
返却は4月8日です。